

FUCYU Library

2020 臨時号 vol.2

こんにちは。司書的美濃部です。5月になりました。自粛の中のGWでしたが皆さんはどのように過ごしましたか？

私は普段できない(やらない…見たくない…)場所の大掃除に明け暮れました。ものすごい量のごみ、不用品にちょっと落ち込んでしまいました。でもきれいになった部屋を見てうれしくなったのも事実。こうなる前にこまめな掃除を心がけよう…と誓った次第です。



★参考までに色々（といってもほとんど参考になりません…）

先生方がアップしていらっしゃる「学級だより」や「学年だより」「教科の課題」等で附属中の蔵書にあったな…と思うものをちょっとばかり。だんだんネタ切れになりつつあります…。

1年生メッセージより ベランダ菜園。お野菜の育て方などの本→図書室「6類」の棚にあります。イチゴの作り方だったか、割とマニアックなものもあった気がします。興味のある人は是非。…ちなみに私は植物を愛でるのは好きなのですが、本当に育てるのがニガテで、私の手にかかったものはみんな気の毒な末路をたどります。どうしてでしょう…。育ててみたい気持ちはあるのですが…。得意な方是非コツを教えてください！

国語2年 課題より「季節の言葉を集めよう！」→前回の2Bのところに書いたのですが、図書室「8類」の棚にあります。日本語の言葉は本当にきれいです。他にも星の辞典や、色の辞典、森の辞典などなどきれいな装丁の本がたくさんありますので、是非手に取ってみてください。あ！花は「4類」の棚にもあります。

★おもしろい連載見つけました♪

ご存じの人もいるかと思いますが、講談社のサイトにおもしろい連載が公開されています。

新型コロナウイルス感染拡大で多くの書店が臨時休業したりと影響が広がっている文芸界。そんな中で50人以上の人気作家が、今年の4月1日以降の日本を描く連載企画です。

「Day to Day」というもので、5月1日から連載されています。トップバッターは辻村深月さん。4月1日の日本が舞台。5月2日には4月2日を舞台にした作品、3日には4月3日が舞台の作品と続きます。作品はいずれも1000文字程度で、日本語だけではなく英語、中国語でも公開されるそうです。執筆陣は豪華！是非のぞいてみてください。

～コロナ禍の日本を紡ぐ～

講談社「TREE」 <https://tree-novel.com/>



★掲示物製作中（ちまちまやっています…）



切り絵第2弾

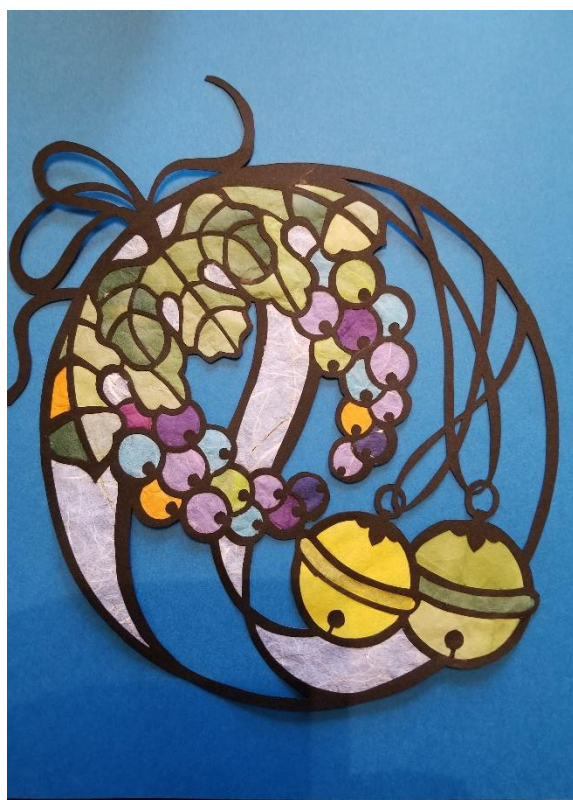
10日は母の日です。カーネーションブーケを作ってみました。これは、今年飾るのは難しいでしょうから、図書室にお目見えするのは来年の5月になりそうです。気の長い話です…。

左

「カーネーションブーケ」

右

「葡萄に鈴」



たわわに実った葡萄の房に、その音色が邪気を払うとされた鈴との組み合わせ。鈴は秋の虫の音のイメージです。

…とうとう秋になりました。もう少し秋を作って、次は冬…ですかね。

またちまちま作業をしてゆるゆるお知らせいたします。

お楽しみに♪